KIRC通信　第５４号　vol.５４　令和 ３年 11月発行

第１０期（2021.10～2022.9）活動報告

11／１５（月）ＫＩＲＣ zoom 社員総会 開催報告

期　　日　令和 3年　11月 15(月)　10:35　～ 12:00
場　　所　オンラインzoom開催(岩崎理事のパーソナルミーティングルーム)
　　ZOOMホスト:岩崎理事、
参 加 者　会員 11 名　、委任状(議長に一任) 2名
　　司会:小川理事

■開会ご挨拶　猪 狩 理事長より

NPOを立ち上げてから今期第10期を迎えるタイミングで、皆様の協力で良く10期の長さを継続できたという感じです。更に、たまたま昨年からの新型コロナウイルスの感染が発生する環境となり、々のNPOの活動のための意思決定従来取りということにはいかないという状況で、リモート形態での活動が如何に出来るかという議論を続け組織の協議の方法について皆様の知恵を頂きました。その一つとして総会・理事会の協議・意思決定の方法として弊法人の定款変更を実施しました。現行の一同に会しての方法から電磁的方法(SKYP・ZOOM)による協議・意思決定が可能な条文に変更しました(2020年12月県NPO法人協働推進課申請 → 2021年2認証受理)。また我々の事業活動でデジタル化がをお願いして必要ということで、我々の組織内で専門委家である岩崎理事にデジタル担当という役割でKIRCの新しい仕組みを作って行こうと考えました。第9期よりその機能を生かし、最近ではオランダの法人会員とのzoomでのやり取りも可能となり、日本の企業とオランダの企業の橋渡しにも役立つという実績も生まれました。KIRCの主たる事業のであるセミナー開催がオンラインで実施できるという状況になって日経をはじめメディアも注力してきている。

1. 議　事

議長の選出　：　司会の小川理事より、猪狩理事長の推薦が提案
　→　出席者の挙手により、満場一致で承認される。
定足数の確認：　zoom参加会員11名＋委任状受理2名意思決定
　→ 会員数16名に対して定足数を超えおり総会は成立となります。

※議事の経過の概要及び議決の結果
※議案内容は別紙参照

(1)第1号議案　令和3年度(第 9期)の事業報告書及び活動計算書 承認の件
　(説明:小川理事(総務担当)・猪原理事(会計担当))

この内容はNPO法人の認証を受けている県のNPO法人協働推進課に12月末日までに提出する予定の「事業報告」となっています。

① 事業報告書:　コロナウイルス禍での活動は制約を受け、理事会はzoom開催となりセミナーの開催は実績なしの状況でしたが、総会・新年会・夏季会員会等の開催機会を受けてミニセミナー等活動を実践した。
先程猪狩理事長よりご報告がありました様に昨年度の社員総会で定款の変更を行い、zoomでの社員総会・理事会開催が可能となりリアルに会場に集合しない形態での協議・意思決定を実施しました。
またデジタル担当の岩崎理事より「文書の簡素化」が提案がされ、議事録・KIRC通信などの記録をデジタル化を実施した。

② 活動計算書:

	経常収益	事業費	経常費用計	繰越正味財産額	次期繰越財産額
（単位 千円）	301	23	246	55	791

《質問》①今後zoomは継続して使い続けますか？コロナが終息したら元に戻す？
→第9期の活動の中でも、議論した内容です。リアルな会場とオンラインの併用のハイブリッド型の開催も考えられるということで、第2号議案の猪狩理事長・小川理事の報告の内容となっていて提案の予定です。
②zoomシステム使用料（26,400円）の月払いを、年払いにすると安価になる。
円払いよりもドル払い方が少し安価となるという条件も有ります。
という情報意見あり。
→岩崎理事よりzoomをスタートする時に、何時終息するか予測できないので月払いを選択した。
ドル払いは考慮してなかったので、今後検討する。

監事（税理士三浦誠氏）よりの監査報告書（別紙）の報告および活動計算書、事業報告書の内容確認を諮ったところ、異義なく満場一致で承認された（挙手）。

(2) 第2号議案　令和4年度（第10期）事業計画 承認の件（説明：猪狩理事長・小川理事）

別紙資料参照：
第9期で学んだ活動の手法を今年度は活用したいし、新しい仕組みを作りだし実践したい。例として恒例の「新年会の開催」については、海外からの参加また企業の経営者の参加を考えた場合会場に移動することなく参加できるメリットがある。また行政の方の参加をお願いする場合、時間の借用のみであれば参加し易いと判断できる。重要なのはどの様なテーマで、どの方をお呼びしたいかが、開催のタイミング重要となる。
そうした中で、KIRCでは岩崎理事が専門家であることで、デジタル推進担当としました。私が別の会に参加しているが、設備化の充実している野毛印刷社様が法人会員として参加されていますが、先方の設備を借用してか活動が出来ないかなど新しい可能性について探っていきたいと考えます。
KIRCの運営図については、毎回掲示していますが、今回の担当表についても事前に見て頂いていますのでご了解いただいていると判断しています。
KIRCの情報ネットワークについては、我々の活動の基本は情報と考えられ、KIRCがどれだけのネットワークを持っているかが問われる。商工会議所、神奈川県の財界に繋がる日経懇話会など他の団体に勝るネットワークを持つと自負している。
普及啓発事業の展開、コロナ禍でのKIRC主催セミナーの企画・開催については、小川理事より提案。
2本柱の事業として中小企業の海外進出、売れるモノづくりが設立当初より存在しセミナー開催を実施してきました。
コロナ禍でのKIRC主催セミナーの企画・開催の件はコロナの感染状況の判断が重要で、ハイブリッド型の開催が良いのかと判断しています。
《 意見》 参加費用については、「無料を原則とする」に限定する必要はないと考えます。
他団体では、有料のセミナー（例,2,000円）は存在します。（岩崎理事）
やはり参加者が参加・聴取したいなという「テーマ選び」が重要（猪狩理事長）
参加者の募集の仕方も検討も必要。（例：行政・団体のメルマガの利用）
→ **事業計画 の内容確認を諮ったところ、満場異義なく承認された。**
注）「本年度活動予算書」は今後理事・業務委員会で審議・承認の予定。

(3)第3号議案　理事・監事の就任及び職務分担の承認の件

（説明：小川理事）

昨年からの変更点は、岩崎理事がデジタル推進・zoomホスト担当という記載になっております。

→本議案について審議を諮ったところ、異義なく満場一致で承認された（挙手）。

《司会より、以上本日の議案はいづれも承認を受けました。有難うございます。

■連絡・報告事項

参加していただいている皆様より近況報告等をお話しをしていただければと考えます。

《小野会員（法律事務所・弁護士）》

新型コロナの感染が続いて、弁護士業務も多少影響もあり裁判も突然キャンセルになるという状況です。裁判のオンライン化が急速に進行し、マイクロソフト・Teamsを使い裁判が開廷されるなど、裁判自体もオンライン化されている。

尋問は法廷で実施するが、裁判所への書面の提出等は、裁判所に行かず裁判官とオンラインでのやり取りは実施しています。刑事裁判は基本的に法廷で実施。

昨年相続問題についての民法の改訂があったので、皆様も遺言書について関心を持っていただくと良いかと思います。

今後、小野先生に相続の件等お話しをいただく機会を設けたいと考えます（猪狩）

《高橋会員（かちどき特許事務所・弁理士）》

我々の業界は、コロナの影響で企業活動が止まっている（特許・商標）。企業の研究開発が活動できてない。一方社労士の業界は多忙を極めれている。経営の研究会がzoomで積極的に活動している。経営の勉強会は3つ位参加している。今ハイブリッド型で開催している。ハイブリッド型は地域以外の方が参加できるので利用価値ありです。ハイブリッド型の開催については、ある程度ノウハウを蓄積していると自負しています。オンラインの機材もハンディカムも購入（3万円位）して、60倍まで望遠できるのでドアップできるので有効です。　・・・　KIRCでハイブリッド型のオンラインセミナー開催時にはお声をかけていただければ協力します。

《石川副理事長》

先程のグローバルブリッジズの日本法人設立の件については、IDECに在籍していたので横浜市の助成金等の経験も含めて協力・支援が出来ると思います。

毎月１回の健診に通っているが、今は元気にしています。

《日野理事》

私の仕事の関係とは、近いと言えばそう思えるが分野としては少し異なります。

どちらかと言えば

ダム湖の浚渫の方が今の業務に近いと言えば近いが、異なるので即支援というのは難しそうです。紹介する企業が見あたらない。

運動不足で体調が良くない。以前の様に沢山の食事が出来なくなっている。

《清水理事》

先程のグローバルブリッジズの企業紹介について機会があれば、支援したいと思います。私自信は制限が会場されたので、活動し始めた。

ハイブリッド型セミナーの開催は高橋会員のの御協力も頂きながら開催も考えたいと感じました。

《岩崎理事》
他の団体に入会していて、ハイブリッド型を1年半実施中です。会場の選択はバックアップを考えないといけないので、もう1台PCが必要と考えます。
遺言書の件で、大和証券の「遺言書の書き方」の冊子を無料発行していている。
→大和証券ではなく、小野先生に質問をさせて頂こうと思います（小野先生OKです）

《小川理事》
防災拠点の地域活動もしています。集まれないというのが辛い状況。行政は集合を禁止している。zoomの会議もままならぬ状況も有ります（スマホもPCも持っていない）
お蔭様で骨折はコルセットが外れたが、骨密度の注射を1／週の頻度で売っている。

《猪原理事》
町内の広報の配布活動、メールアドレスへの情報発信、会議への参加、zoom会議の参加等忙しくしている。

《中山理事》
グローバルブリッジズの話の中で、海洋開発等で関連があるかもしれないが現状で直ぐコンタクト可能な企業紹介はなさそうです。

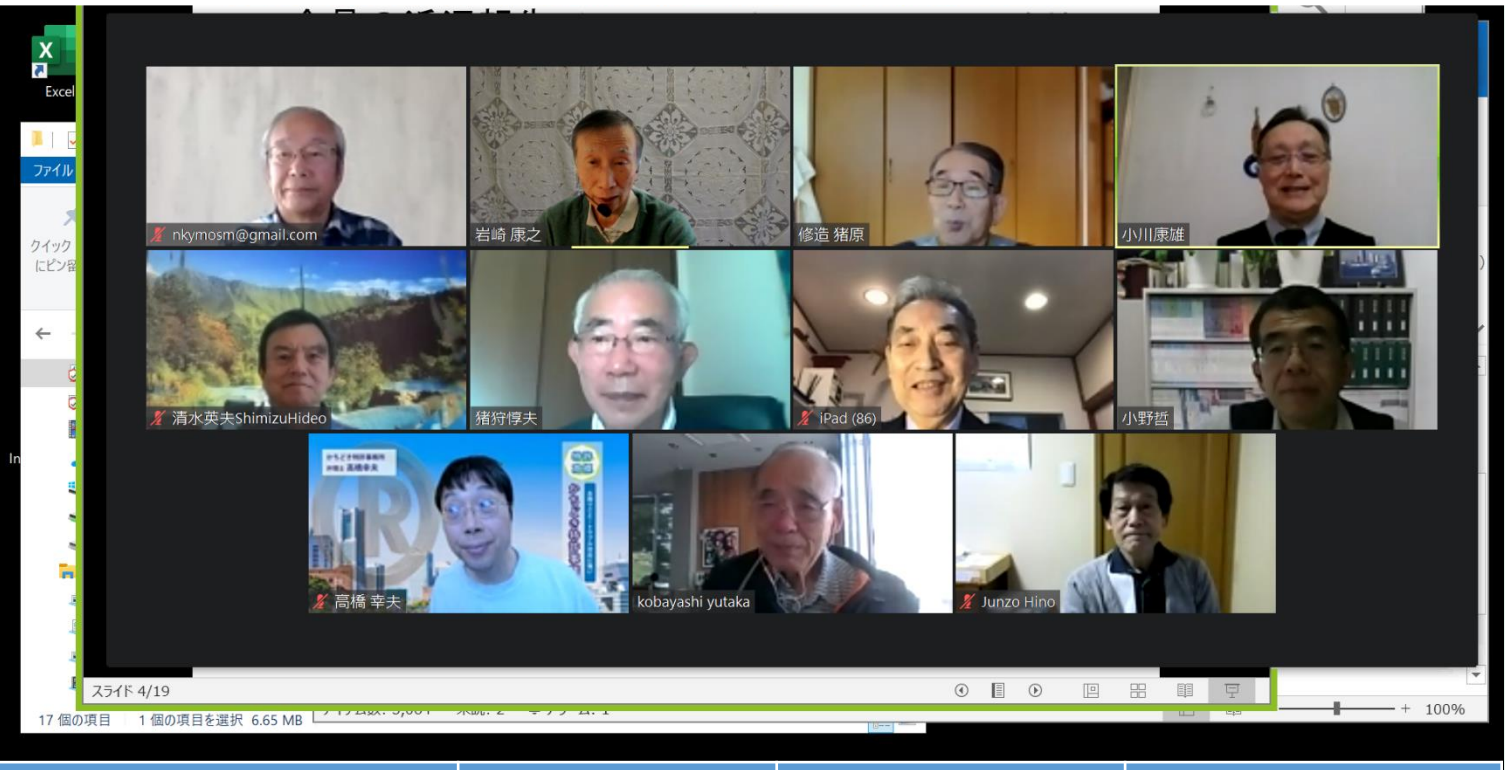
《オンライイン小林会員・特別海外（タイ王国駐在）》
タイのコロナ感染は収まりつつあります。観光事業の今後は外国の渡航許可状況にかかっていると思われます。

■今後の会議予定：　小川理事より
〇次回の理事・業務委員会　12月13日（月）10:00～11:30　zoom開催予定

「新年会」の開催の構成については、11／13の会議までに理事各位のご意見を聴取して欲しい（猪狩理事長より）

以　上

1列目 中山理事	Zoomホスト 岩崎理事	猪原理事	小川理事



2列目 清水理事	猪狩理事長	石川副理事長	小野会員（弁護士）

3列目 高橋会員（弁理士）	小林海外特別会員（タイ王国）	日野理事

「編集　小川康雄」